エコアクション21
認証番号0011892

サンター商事株式会社

2022 年度　環境経営レポート

（対象期間　2022　年4月1日～　2023　年3月31日）

作成日：　2023年5月10日

目　　次

項　　目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業内容	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	7
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価	8
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	11

認証・登録番号　0011892

認証・登録事業者　サンター商事株式会社

事業活動　一般廃棄物収集運搬業

Santa
Trading Company

ごあいさつ

近年、地方創生が叫ばれる中、地域経済の活性化など、地域の活力の再生する取り組みが行われつつあります。
そのため、持続可能な低炭素社会システムの構築が課題となっております。
当社は、未来を担う全ての子どもたちにより良い環境を提供する企業として、このエコアクション２１における環境マネジメントシステムを構築するとともに、経済と自然が共生する持続可能な低炭素社会システムの実現に貢献し、地球環境保全に寄与して参ります。

環境経営方針

＜環境経営理念＞

経済と自然が共生する持続可能な低炭素社会システムの実現のため、
本業である廃棄物処理業を通じて、地球温暖化問題への取り組みや
地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

＜環境保全への行動指針＞

１．廃棄物処理法及び宝塚市条例、その他関係法令を遵守いたします。

２．電力及び自動車燃料に伴うＣＯ２の削減に努めます。

３．資源を大切にするとともに廃棄物の削減に努めます。

４．水使用量の削減に努めます。

５．収集運搬における環境配慮に努めます。

６．会社周辺の清掃活動等地域貢献活動を行います。

７．顧客満足度を高めるように努め、社員とともに働きがいのある職場づくりを行います。

８．この経営方針を全社員に周知し、環境経営の持続的改善を図ります。

制定日： 2016年7月1日
改定日： 2022年11月1日
サンター商事株式会社
代表取締役　下村　忠功
（2022年11月就任）

□組織の概要

更新日： 2022年11月1日

（1） 名称及び代表者名

サンター商事株式会社

代表取締役　下村　忠功

（2） 所在地

本　　社　　兵庫県宝塚市弥生町３－４

（3） 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者　　多田　孝雄　　TEL：０７９７－７４－５５１６

担当者　　多田　孝雄　　TEL：０７９７－７４－５５１６

（4） 事業内容

一般廃棄物収集運搬業

（5） 事業の規模

法人設立　　1975年 9月12日

資本金　　1,000 万円

売上高　　8,417 万円

	本社
従業員	9 名
延べ床面積	34.05 ㎡

受託した廃棄物運搬量

一般廃棄物収集運搬量	3,850 t		
中間処理量	0 t	うち再資源化量	0 t
最終処分量	0 t		
中間処理後の産廃の処分量	0 t	うち再資源化量	0 t

車種	台数	備　考
２ｔパッカー車	2 台	車番：３０８、３０９
３ｔパッカー車	3 台	車番：３０１、２９７０、３０１０
４ｔパッカー車	4 台	車番：３１０、３１１、３１２、３１３
２ｔダンプカー	1 台	車番：６４５
合計	１０台	

□認証・登録の対象組織・活動

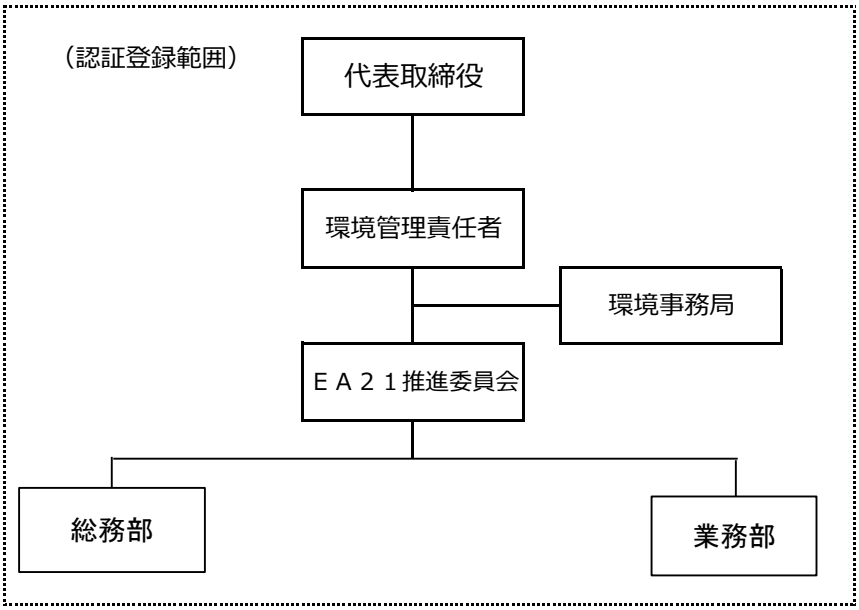
登録組織名：　　サンター商事株式会社

対象事業所：　　本社

活　　動：　　一般廃棄物収集運搬業

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日： 2017年9月17日



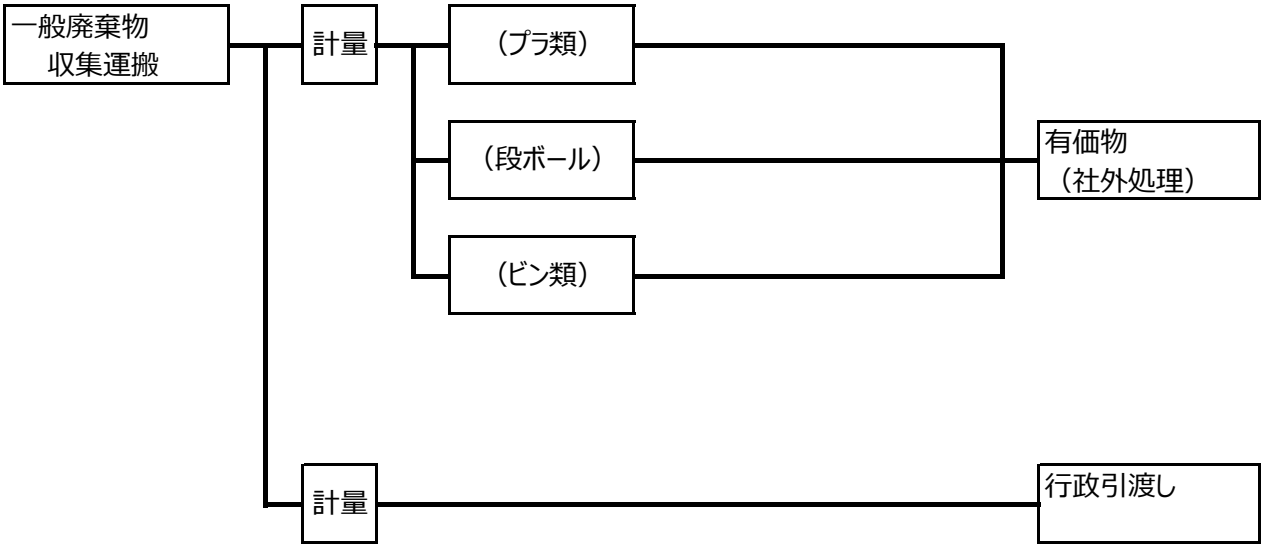
	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任
	・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	・環境管理責任者を任命
	・環境経営方針の策定・見直し
	・環境経営目標・環境経営計画書を承認
	・代表者による全体の評価と見直し、指示
	・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理
	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	・環境経営目標・環境経営計画書を確認
	・環境活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、ＥＡ２１推進委員会の事務局
	・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施
	・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	・環境活動の実績集計
	・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
	・環境に関する内部監査の実施・報告
ＥＡ２１推進委員会	・環境経営計画の審議
	・環境活動実績の確認・評価
総務部・業務部	・自部門における環境経営方針の周知
	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
	・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
	・試行・訓練を実施、記録の作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□許可の内容

一般廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	備　　考
宝塚市	宝塚市指令宝業第２１号	令和4年6月17日	令和6年6月16日	

□廃棄物処理フロー



□主な環境負荷の実績

項　目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2	67,512	52,491	54,648
受託収集運搬量	トン	4,137	3,974	3,850
受託中間処理量	トン	0	0	0
受託最終処分量	トン	0	0	0
廃棄物排出量	kg	150	141	141
一般廃棄物排出量	kg	150	141	141
産業廃棄物排出量	kg	0	0	0
水使用量削減	㎥	68	66	66

※二酸化炭素排出係数　　0.351　kg-CO2/kWh　関西電力の2020年調整後の係数

□環境経営目標及びその実績

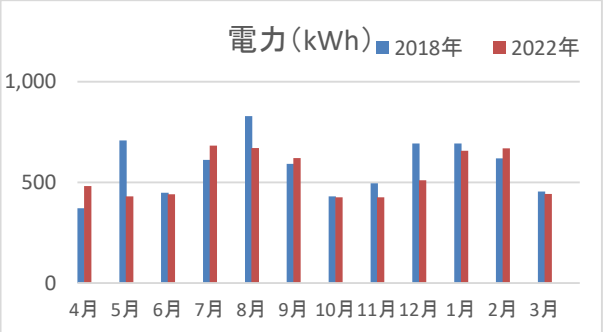
項目 ＼ 年度		基準値	2022年		評価	2023年	2024年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	2,386	2,291	2,266	○	2,267	2,243
	基準年度比	2018年	96%	103%		95%	94%
	kg-CO2/千円	0.027	0.026	0.027	x	0.025	0.025
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	57,329	55,036	52,382	○	54,462	53,889
	基準年度比	2018年	96%	91%		95%	94%
上記二酸化炭素排出量合	kg-CO2	59,715	57,327	54,648		56,729	56,132
一般廃棄物の削減	kg	159	146	141	○	146	145
	基準年度比	2018年	92%	89%		92%	91%
水使用量の削減	㎥	73	67	66	○	66	66
	基準年度比	2018年	92%	90%		91%	91%
収集運搬の品質・安全・環境配慮	行動目標（次項による）						

※化学物質の使用は無い

□環境経営計画の取組結果とその評価

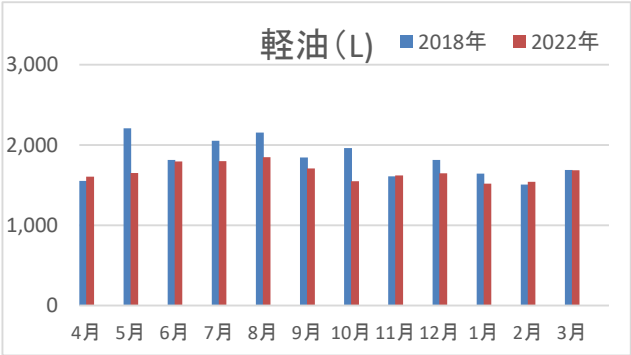
数値目標：○達成　×未達成

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	計画未達の月もあったが、累計では達成しており、日々の節電への取り組みの結果だと思われる。 但し、次年度より収集コースも変わり車両も増えるため、目標数値の変更について要検討。
・空調温度の適正化（冷房２８℃　暖房２０℃）	○	
・不要照明の消灯	○	
・昼休み消灯	○	



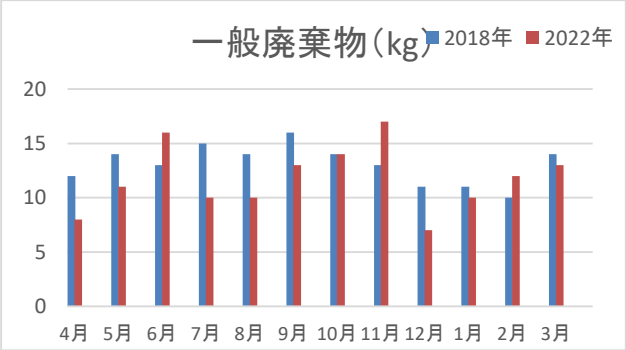
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2018年	371	709	448	611	829	592	431	495	693	693	619	454
2022年	482	430	441	682	671	620	426	426	510	657	669	443

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	基準年と比較して、燃料使用量、燃費ともに目標を達成した。 委託車両の収集経路を熟知した事と、燃費を意識し急発進急停車する事なく、効率的に走行できた事が考えられる。
・急加速の抑制	○	
・運転者教育	○	
・冷暖房抑制	△	



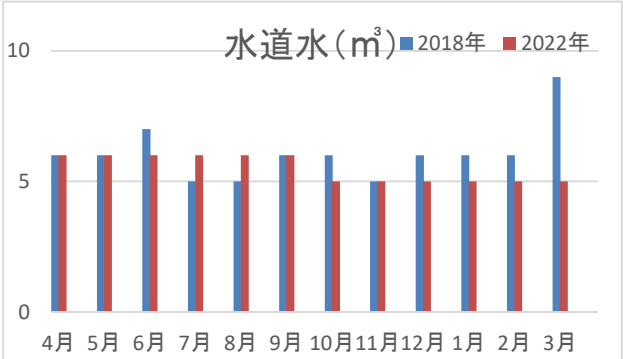
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2018年	1,554	2,209	1,815	2,052	2,153	1,842	1,960	1,610	1,814	1,644	1,505	1,687
2022年	1,605	1,650	1,795	1,797	1,849	1,708	1,547	1,619	1,648	1,518	1,541	1,683

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	2月・３月は未達となったが、計画達成。 順調な結果となった。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2018年	12	14	13	15	14	16	14	13	11	11	10	14
2022年	8	11	16	10	10	13	14	17	7	10	12	13

水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	１～3月は達成出来、その結果累積でも達成となった。 次年度より車両もふえ事務所を使用する人間も増えるため目標数値の見直しを要検討。
・節水運動	○	
・垂れ流しの禁止	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2018年	6	6	7	5	5	6	6	5	6	6	6	9
2022年	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5

収集運搬の品質・安全・環境配慮	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・クレームゼロ	○	特に大きなクレーム等なく地道な取組の結果だと考える。本年度より委託収集経路上の危険地点を記したハザードマップを全員でさくせいした。これにより危険情報の共有化を図り、今後の安全運転に活用したい。
・未回収ゼロ	○	
・交通事故ゼロ	○	
・緊急事態ゼロ	○	
・従業員マナー向上	○	
・車両点検・清掃	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物の適正な収集運搬
自動車Nox・PM法	対策地区内で排ガス規制に適合した自動車の使用
家電リサイクル法	特定家庭用機器廃棄時の適正な処理
資源有効利用促進法	使用済物品の再生資源、再生利用の促進
小型家電リサイクル法	小型電子機器の再資源化
自動車リサイクル法	自動車の適正廃棄と再資源化
道路交通法	アルコールチェックの乗車前後実施

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去４年間ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定：　火災の発生・事故の発生	
■実施日　2022/10/26	■実施場所　本社事務所
■参加者　屋宣　弘樹、藤本　修人、塩見　篤史、 田口　将之、乾　成幸、細見　将志、石原　隆	■実施内容： ・通報訓練、消火訓練、避難訓練、燃料および積荷の流出対策
■評価： 問題なく完了	手順書の変更の必要性 □ あり　☑ なし
■実施状況の様子 通常通り問題なく完了した。 	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：　2023年4月28日

昨年の10月に代表者となってから初めて評価を行う事になったが、おおむね全ての目標を達成出来た事は大いに評価できる。
これまでの経験を活かし効率的な収集運搬と、急発進・急停車などの無駄な走行をしないよう、社員が務めた結果だと考える。
家庭ゴミの収集（委託事業）に関しては、来年度より新たな契約地域の収集運搬となり、収集エリア拡大に伴い増車を実施するので、エコドライブに努めてもらいたい。
今後も安全運転に継続して取り組んでほしい。
家庭ゴミ収集エリアの変更や、増車（新車購入）等により、本年度より条件が変わる部分も多くあるので基準年の見直しを検討する事。

今後も継続して、環境目標の達成に向け取り組んでほしい。

代表取締役　下村　忠功

環境経営方針	☑ 変更なし	□ 変更あり
環境経営目標・計画	☑ 変更なし	□ 変更あり
実施体制	☑ 変更なし	□ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

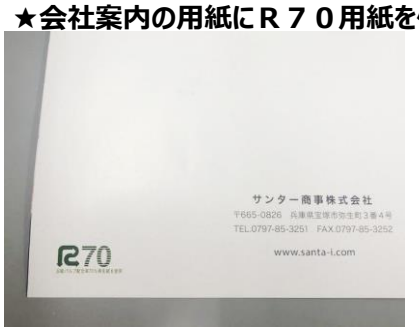
自社での取組み

★会社周辺清掃

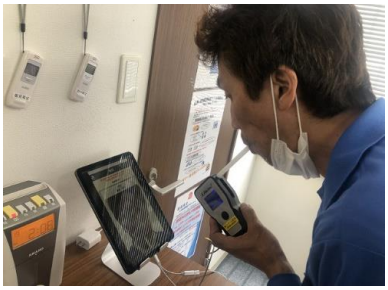
事務所照明のLED化

★エコキャップ運動

★会社案内の用紙にＲ７０用紙を使用



全てのパッカー車にﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰ搭載

新たに低燃費車の購入

クラウド管理型アルコールチェッカーの導入